

Cisco Spaces : スペースの使用状況アプリケーションガイド

最終更新 : 2025 年 4 月 7 日

Cisco Spaces : スペースの使用状況アプリケーション

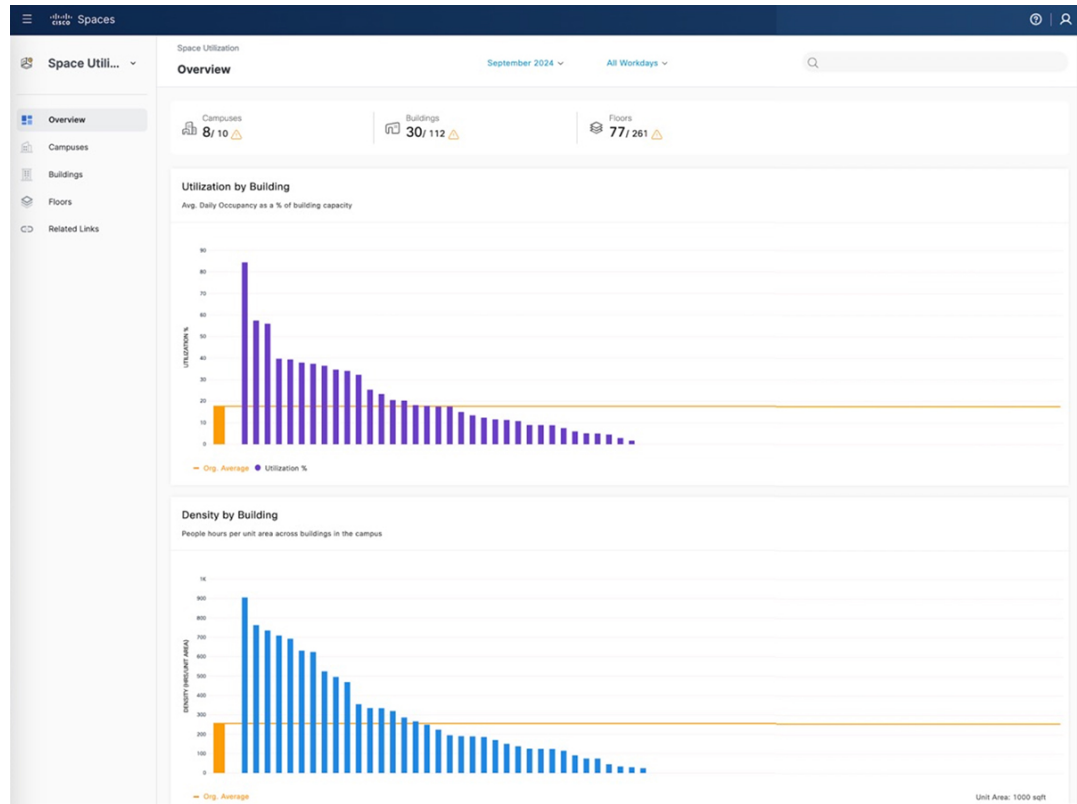
Cisco Spaces : スペースの使用状況アプリケーションは、物理的なスペースの使用状況に関する履歴情報を提供し、スペースを最適化するのに役立ちます。これらのインサイトは、スペース内の建物全体のネットワーキングおよびコラボレーションインフラストラクチャに統合されたセンサーを通じて取得したデータから得られます。

スペースの使用状況アプリケーションを使用すると、キャンパス、建物、またはフロア内の任意のスペースの占有率と密度を表示できます。この情報には、人数、ピーク時の使用状況、物理的なスペースでの滞在時間などのデータが含まれます。

ライセンス要件

スペースの使用状況アプリケーションは、Cisco Spaces ACT および Cisco Spaces 無制限ライセンスに関連付けられています。

図 1: スペースの使用状況アプリケーション



前提条件

Cisco Spaces 展開が次の要件を満たしている場合は、スペースの使用状況アプリケーションを使用できます。

- Digital Maps Pro バージョンを実行し、会議室を定義する必要があります。
- Webex デバイスを使用して占有率をモニタリングする場合は、これらのデバイスを Webex Control Hub と統合する必要があります。
- Wi-Fi メトリックとインサイトを収集できるように、さまざまなワイヤレスネットワークで動作するよう Cisco Spaces を設定する必要があります。

スペースの使用状況アプリケーションの操作

[Overview] ウィンドウは2つの部分に分かれています。上部には、ネットワーク内の [Campuses]、[Buildings]、および [Floors] の数と、豊富なマップが統合されているこれらのスペースの数をすばやく表示するアイコンがあります。

下部には、建物の使用状況（1日の平均占有率（%））、密度（単位面積あたりの人時）、および部屋の使用状況（勤務時間中の時間（%））の傾向がグラフで表示されます。これらのグラフでは、ネットワークバーをクリックすると詳細なネットワークビューに移動できます。

さまざまな期間のデータを表示するには、[Overview] ウィンドウの上部にある月や日のドロップダウンメニューで選択内容を変更します。

検索ボックスを使用して、定義された [Location Hierarchy] に従ってロケーションを検索できます。



(注) デフォルトでは、ワークスペースと教育分野のアカウントの場合、Wi-Fi メトリックデータが表示されます。

キャンパス使用状況レポートの表示

手順

- ステップ 1** スペースの使用状況アプリケーションの左側のナビゲーションメニューで、[Campuses] を選択します。
さまざまなキャンパスをリストしたテーブルが表示されます。
- ステップ 2** ウィンドウの上部にある月と日のドロップダウンメニューから期間を選択します。
- ステップ 3** [Search] を使用するか、テーブル内の名前をクリックして手動でキャンパスを選択します。
[Campus Details] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 4** [Overview] タブまたは [View by Buildings] タブを選択して、キャンパスまたは建物レベルのスペース使用状況を把握します。
 - [Overview] : キャンパスの [People Count]、[Time Spent]、および [Room Utilization] の概要が表示されます。
 - [View by Buildings] : 建物内のスペースの使用状況、人数、滞在時間、人時、密度の傾向を示すグラフが表示されます。

建物使用状況レポートの表示

手順

- ステップ 1** スペースの使用状況アプリケーションの左側のナビゲーションメニューで、[Buildings] を選択します。

さまざまな建物をリストしたテーブルが表示されます。

ステップ 2 ウィンドウの上部にある月と日のドロップダウンメニューから期間を選択します。

ステップ 3 [Search] を使用するか、テーブル内の名前をクリックして手動で建物を選択します。
[Building Details] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 [Overview] タブまたは [Floors in Building] タブを選択して、建物またはフロアレベルのスペース使用状況を把握します。

- [Overview] : 建物の [Peak Utilization]、[People Count]、[Time Spent]、および [Room Utilization] の概要が表示されます。
- [Floors in Building] : フロアのスペースの使用状況、人数、滞在時間、人時、密度の傾向を示すグラフが表示されます。

フロア使用状況レポートの表示

手順

ステップ 1 スペースの使用状況アプリケーションの左側のナビゲーションメニューで、[Floors] を選択します。

建物のリストと、選択した建物内のさまざまなフロアをリストしたテーブルが表示されます。

ステップ 2 ウィンドウの上部にある月と日のドロップダウンメニューから期間を選択します。

ステップ 3 [Search] を使用するか、テーブル内の名前をクリックして手動で建物を選択します。
[Floor Details] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 [Overview] タブまたは [Heat Map] タブを選択して、フロアまたは部屋レベルのスペース使用状況を把握します。

- [Overview] : 建物の [Peak Utilization]、[People Count]、[Time Spent]、および [Room Utilization] の概要が表示されます。
 - [Heat Map] : フロアのさまざまな部屋について、毎日の使用状況、時間帯別または曜日別の人数、曜日別の人時の傾向を示すグラフが表示されます。
-

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED “AS IS” WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。